

来て 見て 触れて

むかし探検

最終回
～総集編～

今回で、「来て・見て・触れて むかし探検」も最終回となりました。1年かけて探検してきた、交野の「むかし」をクイズで振り返りましょう。

◎ 旧石器時代 (4月号)



4万年～1万5,000年前には、交野に旧石器で狩りをおこなうハンターが活躍していました。交野山で見つかったハンターが使っていた石器とはどれでしょうか？

- ①ナイフ形石器 ②有舌尖頭器(投げ矢・槍) ③ハンドアックス

◎ 縄文時代 (5月号)

交野では縄文時代の早期(1万1,000年～9,000年前ごろ)に土器を使って煮炊きをするようになっていました。この土器は発見された交野の地名から名前がつけられました。その土器の名前は何か？



発見された土器片

- ①私部式土器 ②倉治式土器 ③神宮寺式土器

◎ 弥生時代 (6月号)

この時代、交野にも稲作が伝わりはじめてお米が作られるようになりました。

この頃の遺跡である坊領遺跡では小学生が交野

で初のある石器を発見しました。その石器とはどれでしょうか？

- ①石包丁 ②石斧 ③石戈

◎ 古墳時代 (7・8月号)

交野は府内でも多くの遺跡が築かれており、当時の日本でも有力な豪族がいたことがわかります。奈良県の箸墓古墳と共通点の多い交野の古墳はどれでしょうか？



前方後円墳

- ①雷塚古墳(森1号墳) ②交野車塚古墳 ③郡津丸山古墳

◎ 飛鳥～奈良時代 (9月号)

天皇中心の国づくりが進んでいき、奈良時代に交野郡として治められるようになり、交野郡衙(役所)が置かれました。現在、この交野郡衙があったとされているのはどこでしょうか？

- ①郡津～私部 ②森～私市 ③倉治～寺

◎ 平安時代 (10月号)

この時代の交野には荘園が置かれるとともに、現在にも続く寺院が建てられ始めています。大阪府内で4件しかない国宝の仏像の1つがある寺とはどれでしょうか？

- ①開元寺 ②岩倉開元寺 ③獅子窟寺

◎ 鎌倉時代 (11月号)

武士が貴族に代わり政権を取った時代です。多くのお寺が建てられ、交野は靈験あらたかなパワースポットとなっていたようです。



阿弥陀如来立像

傍示にある八葉蓮華寺には、とある有名な仏師がつくった仏像が残されています。その仏師とはだれでしょうか？

- ①止利 ②運慶 ③快慶

◎ 戦国時代 (12月号)

私部城(交野城)は、戦国時代の平城として大阪で間近でみることのできる唯一の城跡です。ここにはある有名な武将も訪れています。その武将とはだれでしょうか？

- ①織田信長 ②豊臣秀吉 ③徳川家康

◎ 江戸時代 (1月号)

江戸幕府を開いた徳川家康と交野には縁がありました。

徳川家康の足跡を記した『神祖宮趾之碑』が建てられたのはどこでしょうか？

- ①郡津 ②私部 ③星田



神祖宮趾之碑

◎ 明治～昭和時代 (2月号)

交野の近代化が進むとともに、多くの戦争の影響を受けた時代でもありました。交野市教育文化会館は昭和の初めに建てられました。現在は交野市内の発掘出土品などを展示していますが、最初は何に使われた建物だったのでしょうか？

- ①学校 ②銀行 ③役場

さて、この1年、交野のむかしを探検し、交野の意外な一面を発見できたでしょうか。まだまだむかしの謎はたくさん残っています。あなたの発見がその謎を解くカギになるかもしれません。

今回のクイズ10問に全問正解した人の中から1名様に「交野郷土史かるた」をプレゼントします。
応募方法 3月31(土)までに①10問分の答え ②名前③住所④電話番号⑤あれば感想・質問を書いて文化財事業団広報プレゼント係(〒576-0052 私部2-29-5 FAX 893・8168 e-mail:bunkazai@city.katano.osaka.jp)
問い合わせ 文化財事業団(Tel 893・8111)

2月号歴史クイズ答え
 正解は、③でした。
 解説：正面から見たときのスタイルが似ているうえに、この二つの建物が建てられてる時期が近いことから、早稲田大学の大隈講堂に似ているといわれています。

交野古文化同好会 結成40周年記念講演会
とき 4月15日(日)午後2時～4時
ところ ゆうゆうセンター4階 交流ホール
テーマ 「古代の天の川と交野台地」
定員 450人
参加費 無料
講師 大阪府文化財センター理事長 水野正好さん
[問] 古文化同好会の村田さん(Tel 892・2326)

<ul style="list-style-type: none"> ・室町～安土桃山時代(1392～1603年) ・織田信長の石山攻めに無量光寺より門徒衆が参戦し、天王寺で激戦する。また倉治善通寺の一派が石山城の防御戦に加わる(1570年) ・撰津伊丹の城主伊丹親興の一族が織田方の搜索を逃れ、傍示山に入り、定住する(1573年ごろ) ・江戸時代(1603～1868年) ・獅子窟寺宗徒は大坂方に加勢すべく命じられたが従わず、そのため全山焼き払われる。また、徳川勢に宿营地を与えないように、大坂方が交野地方などの村落や寺院を焼き払った(1615年) ・交野の村々米綿ともに大不作。また、この頃の交野村で捨て子多し(1836年) ・徳川家茂の長州再征のため、倉治他7つの村から領主に従って大坂に出陣(1865年) ・明治～昭和時代(1868～1989年) ・私部郷学校及び星田郷学校創立(1872年) ・市町村制が公布され、交野村(私部・倉治・郡津・磐船村(傍示・寺・森・私市)、星田村)ができる(1889年) ・交野・岩船村が合併し交野町となる(1939年) ・星田村を廃し、交野町に合併する(1955年) ・交野市となる(府内31番目)(1971年) ・平成(1989年～) ・ゆうゆうセンター・星の里いわふね開設(1992年) ・いきいきランド交野がオープン(1997年) ・第二京阪道路全線開通(2010年) ・市制施行40周年を迎える(2011年) 	<ul style="list-style-type: none"> ・後期旧石器時代(4万～1万5000年前ごろ) ・星田布懸遺跡・神宮寺遺跡などに旧石器文化が現れる ・縄文時代(1万5000～2800年前ごろ) ・神宮寺遺跡・星田旭遺跡に縄文文化現れる ・弥生時代(2800～1800年前ごろ) ・私部南遺跡などで水田が営まれる ・古墳時代(3世紀中ごろ～7世紀初めごろ) ・森古墳群・車塚古墳群が造られる ・飛鳥時代(592～710年) ・長宝寺建立(郡津神社) ・奈良時代(710～794年) ・私部南遺跡(硯や腰帯の金具が発見) ・平安時代(794～1185年) ・獅子窟寺建立、薬師如来像造立 ・交野三宅山一帯が石清水八幡宮の荘園となる(949年ごろ) ・星田牧が興福寺別院円成院の荘園となる(1155年) ・鎌倉～南北朝時代(1185～1392年) ・交野山上に岩倉開元寺が置かれる ・有池遺跡に環濠集落がつけられる ・平安京に遷都(794年) ・藤原道長、撰政となる(1016年) ・平清盛、太政大臣となる(1167年) ・鎌倉幕府が開かれる(1185年) ・蒙古襲来(文永の役)(1274年) ・応仁の乱(1467) ・織田信長、延暦寺を焼き討ち(1571年) ・本能寺の変(1582年) ・天保の大飢饉(1835) ・大坂夏の陣(1615年) ・平八郎の乱(1837年) ・大政奉還(1867年) ・大日本国憲法施行(1889年) ・阪神・淡路大震災(1995年) ・東日本大震災(2011年)
---	---

<ul style="list-style-type: none"> ・交野の出来事 ・日本の出来事
--

